

電子ペーパー/フレキシブル技術部会 2025年度活動報告

【部会委員】 14名 (2026/1/23 現在)

主査(新) : 吉田 学 (産業技術総合研究所) , 副主査 : 前田 秀一 (東海大学)

委員 : 面谷 信 (東京電機大学) , 小林 範久 (千葉大学) , ※飯野裕明 (東京科学大) , ※矢口博之 (東京電機大) , 都甲 康夫 (スタンレー電気) , 堀田 吉彦 (元リコー) , 松本 真二 (リコー) , 野添耕二 (FP Tコンサルティングジャパン) , 駒崎友亮 (産総研) 山本真也 (富士フィルム 森川さんと交代) ※は新メンバー

アドバイザー : 北村 孝司 (千葉大学) , 鈴木 明

【部会開催実績 2024 年】 7回

・開催日 : 4/25, 5/29, 6/25, 7/22, ※9/13 (合宿) , 10/24, 12/25
9/13, 12/26 を除きオンライン開催

・議題 : 電子ペーパー/フレキシブル技術研究会の企画運営 (開催方法、開催内容、進捗管理など)
ICJ2025 オーガニズドセッション 各賞候補の選定
部会活性化に関する討議

※は部会合宿・研究室訪問 (山形大 INOEL (有機エレクトロニクスイノベーションセンター竹田先生) プリンテッドエレクトロニクスの研究開発について見学・討論)

2025年度第2回ISJ技術研究会 (通算第164回)

電子ペーパー/フレキシブル技術研究会

『電子ペーパー・フレキシブル技術とグリーンテクノロジーの最新動向』

日本画像学会技術委員会 電子ペーパー/フレキシブル技術部会では、毎年研究会を開催してきました。
今年度は電子ペーパー・フレキシブルアプリケーションに加え、グリーンテクノロジーに寄与する各種技術分野に範囲を広げ、最新の技術動向について講演をお願いしました。
今回のプログラムは、省エネルギー情報処理を実現する認識エンジンSOP、およびインクジェット技術を利用したFPC製造、ウェアデバイスのためのニットセンサ、さらに振動発電技術、気温変動発電技術等、各分野の講師から最新情報について講演していただきます。皆様の積極的な参加と討論を期待しております。

開催日時 : 2025年11月13日 (木) 10:00~16:30 (受付開始 9:30) 予定

会場 : 東京科学大学 蔵前会館 ロイヤルブルーホール

開催方法 : 会場とオンライン(Zoom meetingを使用します)のハイブリッド方式

プログラム

時間	タイトル	所属	講演者
10:00-10:20	開会の挨拶・研究会趣旨説明・業界動向	電子ペーパー/ フレキシブル 技術研究会	吉田 学
10:20-11:00	非学習方式でサンプル問題や電力問題を克服する認識エンジンSOP	株式会社 エイ・オー・ テクノロジーズ	井上 克己
11:00-11:40	ソフトセンシングデバイスの開発と社会実装	国立大学法人 山形大学	熊木 大介
11:40-12:20	“ウェアデバイス”実現のためのニットセンサに関する研究	国立研究開発法人 産業技術総合研究所	泉 小波
12:20-13:20	(昼休み)		
13:20-14:00	<デモ展示> 認識エンジンSOP、IJ 技術を利用したFPC、磁歪振動発電V-GENERATOR、ニットセンサ、気温変動電池 (現地のみ。今年は配信の予定はありません。)		
14:00-14:40	IJ 技術により環境負荷低減を実現したFPC	エレファンテック 株式会社	上野 成馬
14:40-15:20	磁歪振動発電V-GENERATOR の社会実装に向けた取り組み	国立大学法人 金沢大学	北 翔太
15:20-16:00	気温サイクルの電力変換、及びそれを電源に用いた無線センサシステム	国立研究開発法人 産業技術総合研究所	末森浩司
16:00-16:05	閉会の挨拶		

企画、運営：

(一般社団法人) 日本画像学会 技術委員会 電子ペーパー/フレキシブル技術部会

(一般社団法人) 日本画像学会 The Imaging Society of Japan, ISJ

〒164-8678 東京都中野区本町2-9-5 東京工芸大学内

Tel:03-3373-9576、Fax:03-3372-4414

event_registration@isj-imaging.org

<https://www.imaging-society-japan.org/www/jp/>

協賛：画像関連学会連合会、SID日本支部、応用物理学会有機分子・バイオエレクトロニクス分科会

(5) 第2回 ISJ 技術研究会

『電子ペーパー・フレキシブル技術とグリーンテクノロジーの最新動向』

2025年11月13日(木)に第2回ISJ技術研究会『電子ペーパー・フレキシブル技術とグリーンテクノロジーの最新動向』を東京科学大学 蔵前会館 ロイヤルブルーホールで開催しました。

今年度は電子ペーパー・フレキシブルアプリケーションに加え、グリーンテクノロジーに寄与する各種技術分野に範囲を広げ、最新の技術動向について講演をお願いしました。

今回のプログラムは、省エネルギー情報処理を実現する認識エンジンSOP、およびインクジェット技術を利用したFPC製造、ウェアラブルのためのニットセンサ、さらに振動発電技術、気温変動発電技術等、各分野の講師から最新情報について講演していただきました。

研究会では、各講演に関して活発な議論が交わされました。

研究会参加人数(講演者・部会委員を含む)は23名です。研究会後のアンケートでは、参加者の注目技術分野は電子ペーパー、ウェアラブルデバイスなどであり、研究会が役立ったとの回答を得ました。



吉田 学(産業技術総合研究所)

【2026年度活動予定】

1. 技術部会定例会(10回/年)

研究会企画運営、技術情報交換、部会課題の討議

2. 2026年度電子ペーパー/フレキシブル技術研究会の開催(2026/10~11 予定)

3. 合宿・研究室訪問(1回/年)

4. 年末シンポジウム講演